

令和 8 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書  
道府県民税

提出日	年 月 日 和歌山県高野町長 殿	整理番号	寄附申込番号がわかる場合は記入してください。(不明なときは空欄)
住所	申請の住所は住民票等の税金を納めている住所地となります。不明な方は会社等で税金の通知書当でご確認ください。大半の方は住民票の住所地となります。	フリガナ	氏名とフリガナは必ずご記入ください。
		氏名	印
		個人番号	個人番号は必ずご記入ください。
電話番号	連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。	生年月日	ご記入ください。

「個人番号」欄には、あなた自身の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する申告書を提出してください。

寄附1件につき1枚の提出が必要です。複数ご寄附いただいた場合は合算せずにご提出ください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額	円
寄附日（入金確定日）をご記入ください。	寄附金額をご記入ください。	

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
<p>（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象となる者をいいます。</p> <p>(1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を）</p> <p>(2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属するて、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の）</p>	
② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>

①は確定申告をしない  
②は寄付先が5自治体以下  
チェックを必ずお願いします。

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

----- (切り取らないでください) -----

令和 8 年寄附分 市町村民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書  
都道府県民

住所	〒	受付日付印
氏名	上記と同様に ご記入ください。	殿

受付団体名 和歌山県高野町